

## 『FOODEX JAPAN 2019』

## 出展者募集要項

対象事業者	以下の要件を全て満たす事業者。 ① 新潟市内に本社又は主たる事務所を有し、「IPCビジネスマッチングサイト」に会員登録のある（申し込みと同時登録可）中小企業* <sup>1</sup> （みなし大企業を除く）であること。 ② 食品・飲料商品（一次産品を除く）かつ、輸出可能な商品を扱う業者であること。 ③ 展示物は自社開発のものであること。 ④ 積極的に海外への販路拡大を目指す業者であること。 ⑤ 会期前日の出展準備及び会期中に、ブースに担当者を常駐させること。 ⑥ 出展計画ヒアリング及び各種アンケートに随時協力できること。 ⑦ 商談ベースの展示ができること（会場では販売できません）。 * <sup>1</sup> 中小企業基本法第2条に規定する中小企業者を対象とします。								
募集者数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>募集者数</th> <th>出展負担金*<sup>1</sup></th> <th>出展日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5社</td> <td>40,000円</td> <td>4日</td> </tr> </tbody> </table> <p>*<sup>1</sup> 出展負担金には、小間料・小間全体装飾料（簡易）・会場での光熱水費を含みます。その他の自社備品経費、販促経費、運搬費、交通費等は、各出展者の負担です。 ※通訳者については、全体で2名予定なので、自社でも専属の通訳者を配置することをお勧めします。 ※当財団の他の補助事業を利用している場合、大企業から出資を受けている場合等、申込ができない場合がございます。詳しくは、お問い合わせください。</p>			募集者数	出展負担金* <sup>1</sup>	出展日数	5社	40,000円	4日
募集者数	出展負担金* <sup>1</sup>	出展日数							
5社	40,000円	4日							
出展者の決定	申込内容や当財団の利用状況を勘案した上で、当財団が出展者を決定します。また、必要に応じてヒアリングを行いますので、ご協力をお願いします。								
その他	各出展者の占有スペースは、概ね1.3m（間口）×2.7m（奥行）です。 給排水シンクは共用スペースに当財団が設置します。 小間造作、小間割等は、当財団一任とさせていただきます。 会場内でのガス・裸火の使用、危険物品は持ち込みできません。								
申込期限	平成30年7月27日（金）必着								

■見本市概要【詳しくはホームページをご覧ください。→<https://www.jma.or.jp/foodex/>】

見本市名	第44回国際食品・飲料展 FOODEX JAPAN 2019
出展カテゴリ	「輸出食品～MADE IN/ BY JAPAN～」(海外バイヤー向けエリア)
会期	平成31年(2019年)3月5日(火)～8日(金)10:00～17:00(最終日は16:30まで)
会場	幕張メッセ(千葉県美浜区中瀬2-1)
主催	一般社団法人日本能率協会ほか
出展対象	1) 食品: 農産物(生鮮・冷凍・ドライ)、農産加工品、穀物、畜産物(冷凍・ドライ)、乳製品、水産物(生鮮・冷凍・ドライ)、肉加工品、調理済み食品、水産加工品、レトルト食品、惣菜、デリカテッセン、健康志向食品、各種麺類、調味料・香辛料、デザート、ベーカリー、ベビーフード・シルバーフード 他 2) 飲料: アルコール飲料(日本酒・焼酎、ビール、ワイン等)、ソフトドリンク、コーヒー、紅茶、ミネラルウォーター、日本茶・その他茶類、健康志向飲料 他 3) その他: 食品・飲料団体 等
展示規模	3,500社/4,100小間(予定) (前回実績: 3,466社/4,011小間)
来場対象	日本及び世界の食品・飲料のバイヤー(前回実績: 来場登録者数72,428名) フードサービス、商社・卸、メーカー、小売、ホテル・旅館・レジャー、通販・ネットショッピング、官公庁・団体・専門家、報道関係者
その他	アジア最大級の食品・飲料トレードショー(商談展示会)で、 <u>物産展・即売会とは異なります</u> 。 ※一般の方、16歳未満の方、お子様連れの方は、入場することができません。

出展される場合、当財団の「見本市補助金」はご利用になれません。